

2013年  
8月



ココナッツのジュースを作っている子どもたち！（カンボジア孤児院）

特定非営利活動法人 礎の石孤児院理事長

北野 直人

皆さんの心からの御支援、いつもありがとうございます。

私の居る北海道も、連日の30℃の気温に、すっかり夏らしくなっているのを感じています。ただ、皆さんのおられるところによっては、大変な猛暑とのニュースを聞いており、お見舞い申し上げます。その暑い中、名古屋、北九州、高知の有志の方々が、チャリティーコンサートを行なって下さり、本当に頭の下がる思いです。そのような多くの方々のお力により、今回、ザンビア、フィリピンの学費、合計約50万円が満たされ、感謝の思いに絶えません。しかし、またすぐ次の必要が出てくるのが現状であります。どうかこれからも、皆さんのお力添え、御支援・サポートをよろしくお願い致します。

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ！（こんにちは！）『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。6月後半に中学受験の後期試験が行われて、孤児院から2人の子どもたちが受験しました。また、高校受験の後期試験第1回目は7月に行われ、第2回目は総選挙が7月に行なわれる為に9月に延期されています。孤児院から4人の子どもたちが受験しますが、全員、良い結果を受け取る事が出来るようにと、皆で祈り願っています。その後の感染症に感染した子どもの状況ですが、身体に出ていた症状はすっかり回復しました。再発がないようにと願っています。また、カンボジアでは現在も鳥インフルエンザ感染者が出ている状況ですので、学校から帰って来てからの手洗いなどは、皆で気を付けて行なうようにしています。



パソコンを練習中の女の子たち！

## フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

皆様のご支援を心から感謝いたします。フィリピン政府は、フィリピンの教育制度を改正しました。カリキュラムの変更とともに、制服も変わり、礎の石孤児院の支援で学校へ行っている子どもたちにおいても、特に男子・女子高校生には新しい制服が必要になりました。個人的には新しい制服の色合いが気に入っています。上が水色でスカートはロイヤルブルーです。7月は栄養月間です。良い栄養を取るために、食べ物について考える時です。子どもたちはいろいろな食材を学校へ持って行き、料理の下準備の方法や、健康に良い食事の作り方を習います。この活動は科学の授業の一環でもあり、子どもたちはこの活動に積極的に参加しています。皆様の経済的サポートを心から感謝致します。皆様のご支援によって、子どもたちは学校へ通うことが出来ています。どうぞこれからも、礎の石フィリピン孤児院の子どもたちへのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



荷物を片付けているこどもたち。

## ザンビア孤児院レポート

## シオン桜子ムタレ

ムリ ボワンジ（こんにちは）皆様のご支援に心から感謝申し上げます。ザンビアは、今からが冬。毎日凍えるような（大げさかもしれませんが、体が暑さに慣れると、少しの寒さがこたえます）寒さの中で、皆元気に生活しています。このような気候になると、何といても必要となるのが暖房。孤児院ではそれが無いので（ザンビアではあまり一般的ではありません）、炭で料理していると、皆が自然と暖を求めて集まってきます。現在、孤児院の調理用電気ストーブ（日本のガス台）が、完全に壊れてしまっていて、毎日3食を炭で料理せざるを得ない状況です。火がつくまでに時間がかかるうえに、炭代の出費もかさんでおり、このまま続けるのが厳しく感じています。また、冷凍庫もほぼダウンしていて、修理が必要とされています。どうか皆様のご協力をお願い致します。7月の中旬に約1週間、日本の「世界 なぜそこに日本人」というTV番組の制作会社がザンビアにやって来て、孤児院の取材をすることになりました。この番組を通して、さらに皆様に孤児院の生活、孤児たちの様子をお伝えできることを、楽しみにしています。オンエアは、8月と伺っていますが、変更があり得るかもしれません。具体的に決定したら、またお伝えさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



**取材が待ち遠しい子どもと桜子スタッフ！**

## ブラジル孤児院レポート

## 松本 弘子

皆様の尊いご支援とご協力をありがとうございます。ブラジルでは7月に入り、そろそろ真冬、乾期の真っ盛りのはずが、最近暖かく、最高気温30度を超す日々があったり、雨期のようなスコールが来たりで、季節感が狂っています。先日、以前本屋で見、欲しいと思っていた、4～6歳児に色を教えるポルトガル語の絵本を買うことができました。また、日本語が流暢な元政治家の方に会う機会があり、ブラジルでの児童養護施設の設立のビジョンについて話すことができました。社会福祉関係の団体の経験者のお知り合いがいるとのことで、裏事情もいろいろ教えていただきました。さらに地域の方々にブラジルでの孤児院設立について、協力要請をできるようにと願っています。



**トランプ遊びをしている松本スタッフ！**

# ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を！

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。

また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。

私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

### 【郵便振替】

(口座番号) 00130-5-24249

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

### 【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2069305

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

### 児童養護施設（孤児院）設立支援のため

### 【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2915961

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

### 【郵便振替口座】

(口座番号) 00120-5-417839

(加入者名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

## 「礎の石」パートナー募集中

私たち NPO 法人「礎の石」孤児院では、毎月10千円をもって孤児たちを支えてくださる「礎の石」パートナーを募集しております。

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所、Eメールアドレスまでお送りください。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201

電話：03-5740-8814 FAX：03-5740-8817

E-mail：[ishizue@athena.ocn.ne.jp](mailto:ishizue@athena.ocn.ne.jp)

<http://www.cornerstone.or.jp/>